

- 問1 19世紀前半、江戸幕府は日本の沿岸に近づく外国船を無差別に追い返す「異国船打払令」を出していましたが、1842年には方針を転換し、薪や水、食料を与えて帰帆させる「薪水給与令」を出しました。幕府がこのような方針転換を行う直接的な背景となった、清がイギリスに敗北した出来事を選択肢から選びなさい。 (2020年 静岡県公立入試 類似)
1. 矢面事件 (アロー戦争) 2. 日清戦争 3. アヘン戦争 4. 辛亥革命
- 問2 1858年の条約締結後に本格的な貿易が始まると、日本の社会経済には大きな変化が生じました。当時の貿易の状況を説明した文として正しいものを選んでください。 (2026年 京都府公立入試 類似)
1. 函館が最大の貿易港となり、綿織物が最大の輸出商品であった 2. 長崎が最大の貿易港となり、茶が最大の輸入商品であった 3. 横浜が最大の貿易港となり、生糸が最大の輸出商品であった 4. 神戸が最大の貿易港となり、鉄鋼が最大の輸入商品であった
- 問3 19世紀中頃のアメリカ合衆国は、北アメリカ大陸での領土を急速に西へ広げ、ついに太平洋沿岸に到達しました。この時期のアメリカが、さらに海を越えて実現しようとしていた目的として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 島根県公立入試 類似)
1. 太平洋を経由して東アジアとの貿易を拡大すること 2. アフリカ大陸の沿岸部に大規模な植民地を建設すること 3. シベリア方面へ進出し、北アジアでの領土獲得を目指すこと 4. 「世界の工場」としてヨーロッパ全域に工業製品を輸出すること
- 問4 1858年、大老の井伊直弼は天皇の許可を得ないままアメリカとの間に日米修好通商条約を調印しました。この条約締結を批判した公家や大名、志士たちを厳しく弾圧した出来事と、その弾圧への反発から井伊直弼が暗殺された事件の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2020年 群馬県公立入試 類似)
1. 廃藩置県 — 西南戦争 2. 大政奉還 — 戊辰戦争 3. 安政の大獄 — 桜田門外の変 4. 公武合体 — 禁門の変
- 問5 1867年に第15代将軍の徳川慶喜が、政権を朝廷に返上する「大政奉還」を行った主な目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 岡山県公立入試 類似)
1. 倒幕派による武力行使の口実をなくし、徳川家が参加する形での新たな公議政体によって、引き続き政治の主導権を握ろうとしたため。 2. 鎖国体制を維持することが困難になったため、幕府を解体して全ての外交権を朝廷に委ね、外国勢力の排除を求めたため。 3. 戊辰戦争において旧幕府軍が新政府軍に敗北し、降伏の条件として朝廷から政権を譲り渡すよう要求されたため。 4. 全国の藩主から土地と人民を天皇に返還させ、天皇を頂点とした中央集権的な国家体制を直ちに完成させるため。
- 問6 19世紀半ばの清において、イギリスが軍事攻撃を仕掛ける背景となった「三角貿易」の仕組みを正しく説明したものはどれか。 (2021年 岡山県公立入試 類似)
1. インドからイギリスへ小麦を送り、イギリスから清へ工業製品を送り、清からインドへ労働力を送る仕組み。 2. イギリスから清へ綿織物を送り、清からインドへ銀を送り、インドからイギリスへ茶を送る仕組み。 3. 清からイギリスへ生糸を送り、イギリスからインドへ武器を送り、インドから清へ香料を送る仕組み。 4. イギリスからインドへ綿製品を送り、インドから清へアヘンを送り、清からイギリスへ茶を売った代金の銀が流れる仕組み。
- 問7 19世紀の日本の外交に関する年表において、1854年の日米和親条約による開港地に続いて、1858年に結ばれた条約によって新たに開港することが決められた場所の組み合わせはどれですか。 (2024年 宮城県公立入試 類似)
1. 鹿児島・那覇 2. 下田・箱館 3. 神奈川 (横浜)・長崎 4. 門司・釜山
- 問8 江戸幕府がそれまでの異国船打払令を改め、天保の薪水給与令を出して外国船への対応を緩和した理由として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 宮崎県公立入試 類似)
1. 欧米諸国との間で正式な修好通商条約を結び、全面的に開国して貿易を開始するため。 2. 清に勝利した日本が、アジアのリーダーとして諸外国を支援することを示そうとしたため。 3. アヘン戦争で清がイギリスに敗れたことを知り、西洋列強との武力衝突を避けるため。 4. オランダ国王から開国を勧告され、その要請に直ちに答える必要があったため。
- 問9 幕末の動乱期において、長州藩が幕府を倒す中心的な勢力 (雄藩) へと成長できた理由として、最も適切な説明を選んでください。 (2019年 和歌山県公立入試 類似)
1. 蝦夷地の開発に着手し、北方貿易の利益を独占して軍備を整えたため 2. 長崎の出島におけるオランダ貿易を独占し、最新の軍事技術を導入したため 3. 琉球との密貿易や黒砂糖の専売を通じて、莫大な富を蓄積したため 4. 下関を通過する船への貸付金や、特産品の専売制によって財政を強化したため
- 問10 1867年に江戸幕府の第15代将軍である徳川慶喜が行った、政権を天皇に返上した出来事を何といいますか。 (2023年 福井県公立入試 類似)
1. 王政復古の大号令 2. 廃藩置県 3. 大政奉還 4. 版籍奉還
- 問11 19世紀前半、江戸幕府は日本に近づく外国船に対して、当初は砲撃して追い払う強硬な姿勢をとっていましたが、1842年にはその方針を大きく転換しました。この政策転換の背景となった国際的な状況と、転換後の対応について述べたものとして正しいものはどれですか。 (2019年 群馬県公立入試 類似)
1. 清がアヘン戦争でイギリスに敗れたことを知り、武力衝突を避けるため、外国船に薪や水を与えて穏やかに退去させる方針をとった。 2. 清がアヘン戦争でイギリスを撃退したことを知り、幕府も自信を深め、外国船をより徹底的に打ち払う方針を強化した。 3. アメリカのペリーが浦賀に来航して開国を強く迫ったため、幕府は即座にこれを受け入れ、すべての外国船を自由に寄港させた。 4. 産業革命を成功させたロシアが南下政策を強めたため、幕府はロシアと軍事同盟を結び、イギリスやアメリカの船を攻撃させた。
- 問12 1853年、アメリカ東インド艦隊の司令長官として4隻の軍艦 (黒船) を率いて浦賀に来航し、江戸幕府に対して正式に開国を要求した人物は誰ですか。 (2024年 山梨県公立入試 類似)
1. ハリス 2. マッカーサー 3. ペリー 4. オールコック
- 問13 近代の民主政治の歩みを説明した資料において、1863年にアメリカの大統領が行った演説が引用されています。この演説の中で、国家の主権が国民にあることを示し、現代の民主主義のあり方を最もよく表しているとされる一節はどれですか。 (2020年 高知県公立入試 類似)
1. すべての人間は平等に造られている 2. 人民の、人民による、人民のための政治 3. 代表なくして課税なし 4. われら合衆国の人民は、より完全な連邦を形成し

答え合わせ・解説

問1	答え 3 アヘン戦争	江戸幕府は1825年に異国船打払令を出して強硬な姿勢をとっていましたが、1840年に始まったアヘン戦争で、当時アジアの大国であった清がイギリスの圧倒的な軍勢力の前に敗北した情報を得ました。この出来事に衝撃を受けた幕府は、西洋諸国との無用な武力衝突を避けるために政策を緩和し、遭難した外国船に補給を認める薪水給与令を出して、対外政策を軟化させました。
問2	答え 3 横浜が最大の貿易港となり、生糸が最大の輸出商品であった	日米修好通商条約によって開港された港のうち、江戸に近い横浜が貿易の最大の中心地となりました。輸出の主力は生糸や茶であり、特に生糸は欧米での需要が高く、日本の輸出額の大部分を占めました。一方、輸入では毛織物や綿織物などが多く入ってきました。
問3	答え 1 太平洋を経由して東アジアとの貿易を拡大すること	19世紀中頃、アメリカ合衆国は「明白な天命（マニフェスト・デスティニー）」を掲げて西部の開拓を進め、領土を太平洋まで広げました。太平洋に面したことで、海を隔てた東アジア市場への関心が高まり、中国（清）との貿易における中継地点や、捕鯨船の寄港地を確保するために日本への開国要求などを行うようになりました。
問4	答え 3 安政の大獄 ― 桜田門外の変	井伊直弼は独断で条約を結んだことに対する反対運動を抑え込むため、安政の大獄を実施して吉田松陰らを処刑しました。この強権的な政治は尊王攘夷派の激しい怒りを買い、1860年に江戸城の桜田門外において、水戸藩の元浪士らによって暗殺される「桜田門外の変」が起こりました。
問5	答え 1 倒幕派による武力行使の口実をなくし、徳川家が参加する形での新たな公議政体によって、引き続き政治の主導権を握ろうとしたため。	徳川慶喜は、土佐藩などの提案を受け入れ、形式的に政権を朝廷に返すことで、武力討伐を目指していた薩摩・長州藩の機先を制しようとした。これは、内戦を回避すると同時に、有力諸藩の会議の中で徳川家が依然として有力な政治勢力として残ることを狙った高度な政治的戦略でした。戊辰戦争は、大政奉還の後に倒幕派が王政復古の号令を発し、徳川家を排除しようとしたことから始まります。
問6	答え 4 イギリスからインドへ綿製品を送り、インドから清へアヘンを送り、清からイギリスへ茶を売った代金の銀が流れる仕組み。	イギリスは自国の貿易赤字を解消するため、植民地であるインドを利用しました。イギリス製の綿製品をインドへ、インド産のアヘンを清へ、そして清の茶をイギリスへ運ぶという構造を構築することで、最終的に清からイギリスへ銀が還流する仕組みを作り上げました。このアヘン貿易の強制が戦争の直接的な背景となりました。
問7	答え 3 神奈川（横浜）・長崎	日米修好通商条約では、貿易を行う拠点として神奈川（横浜）、長崎、新潟、兵庫（神戸）の開港と、江戸・大坂の市場開放が定められました。それ以前の日米和親条約で開港されていたのは下田と箱館でしたが、修好通商条約による横浜の開港に伴い、下田の港は閉鎖されることになりました。
問8	答え 3 アヘン戦争で清がイギリスに敗れたことを知り、西洋列強との武力衝突を避けるため。	大国である清がイギリスの軍勢力に屈したことを知った幕府は、日本が外国と直接武力衝突を起こす事態を避けるため、無条件で攻撃する方針を改めました。
問9	答え 4 下関を通過する船への貸付金や、特産品の専売制によって財政を強化したため	長州藩は、地理的な利点である下関を活用して北前船などの寄港する船に資金を貸し付ける制度を整えたほか、米・紙・塩などの専売制を強化することで財政難を克服しました。この安定した財政基盤があったからこそ、幕末に西洋から最新の武器を大量に購入し、倒幕の軍勢力を蓄えることが可能となりました。なお、黒砂糖の専売や琉球貿易で財政を立て直したのは薩摩藩です。
問10	答え 3 大政奉還	薩摩藩や長州藩などの倒幕派が武力による打倒を目指して動くなか、徳川慶喜は自ら政権を朝廷へ返上することで、倒幕の名分を奪い、新政府においても徳川家が主導権を握り続けようと試みました。この出来事により、約260年続いた江戸幕府による武家政治は幕を閉じました。版籍奉還や廃藩置県は明治政府が成立した後の改革であり、混同しないよう注意が必要です。
問11	答え 1 清がアヘン戦争でイギリスに敗れたことを知り、武力衝突を避けるため、外国船に薪や水を与えて穏やかに退去させる方針をとった。	幕府は1825年に異国船打払令（無二念打払令）を出し、日本沿岸に近づく外国船を問答無用で攻撃していましたが、当時の先進的な軍勢力を持つイギリスの蒸気船に対し、大国であった清がアヘン戦争で敗北したという知らせが届くと、幕府は大きな衝撃を受けました。強力な軍隊を持つ外国との無謀な衝突を避けるため、1842年に薪水給与令を出し、燃料である薪や水を与えて穏やかに退去させるという、以前よりも柔軟な外交方針へと変更しました。
問12	答え 3 ペリー	19世紀半ば、アメリカは北太平洋での捕鯨船の補給基地や、中国との貿易の中継地点を確保するために日本に接近しました。1853年に神奈川県浦賀に来航した人物はペリーであり、翌1854年に再び来航して日米和親条約を締結しました。ハリスは1856年に下田に着任した初代総領事であり、日米修好通商条約の交渉を行った人物です。
問13	答え 2 人民の、人民による、人民のための政治	リンカーンによるゲティスバーグでの演説の一節です。この言葉は、政治の主体が「人民（国民）」であることを明確に定義しており、王などの権力者が支配する専制政治から、市民が自ら社会を運営する民主政治へと転換した歴史的背景を象徴しています。